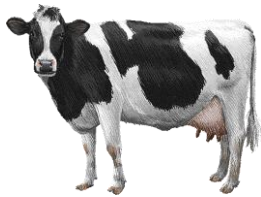
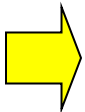


新 泌乳ステージに応じた乳牛への飼料用粳米多給技術の確立(平成24~26年度)

県産飼料米で 安全安心な牛乳生産



現状

○トウモロコシ等の穀物飼料の価格高騰



○低コストな玄米(粳殻を取り除いた米)を
与えても牛乳生産できることを明らかにした。
(畜産試験場:H20~H23研究実施)



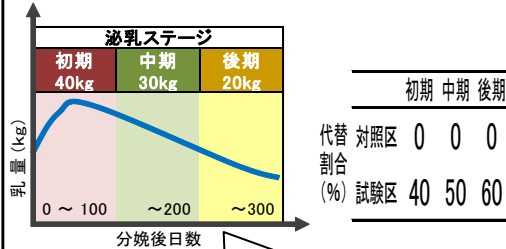
○玄米よりもさらに低コストな粳米をできる
だけ多く食べさせて、牛乳を安く生産でき
ないか?

研究内容

飼料米(粳米)をできる
だけ多く食べさせて、乳
牛の健康や牛乳生産への
影響を調べる。

〈検討項目〉

お産後の日数に合わせた飼料
の適切なやり方を調べる。



※乳牛はお産すると、約300日
生乳を生産する。これを前期100日
、中期100日、後期100日の3つの
ステージに分けている。

- 牛乳生産への影響
 - 嗜好性(好き嫌い)
 - 生乳生産量(日量、総量)
 - 生乳成分(脂肪、タンパク質)
- 乳牛の健康への影響
 - 粳米の粳殻は乳牛の健康に
良い、悪い?

↓

 - 反すう行動、消化性を分析
 - 血液成分値のチェック

研究目標

- 粳米を給与することにより
飼料コスト15%減
- 安定した生乳生産

期待される効果

- エサ代が安くなり
乳牛農家の経営安定
- 県産飼料米の利用で
安全安心な牛乳の提供

県産飼料米



福井県産